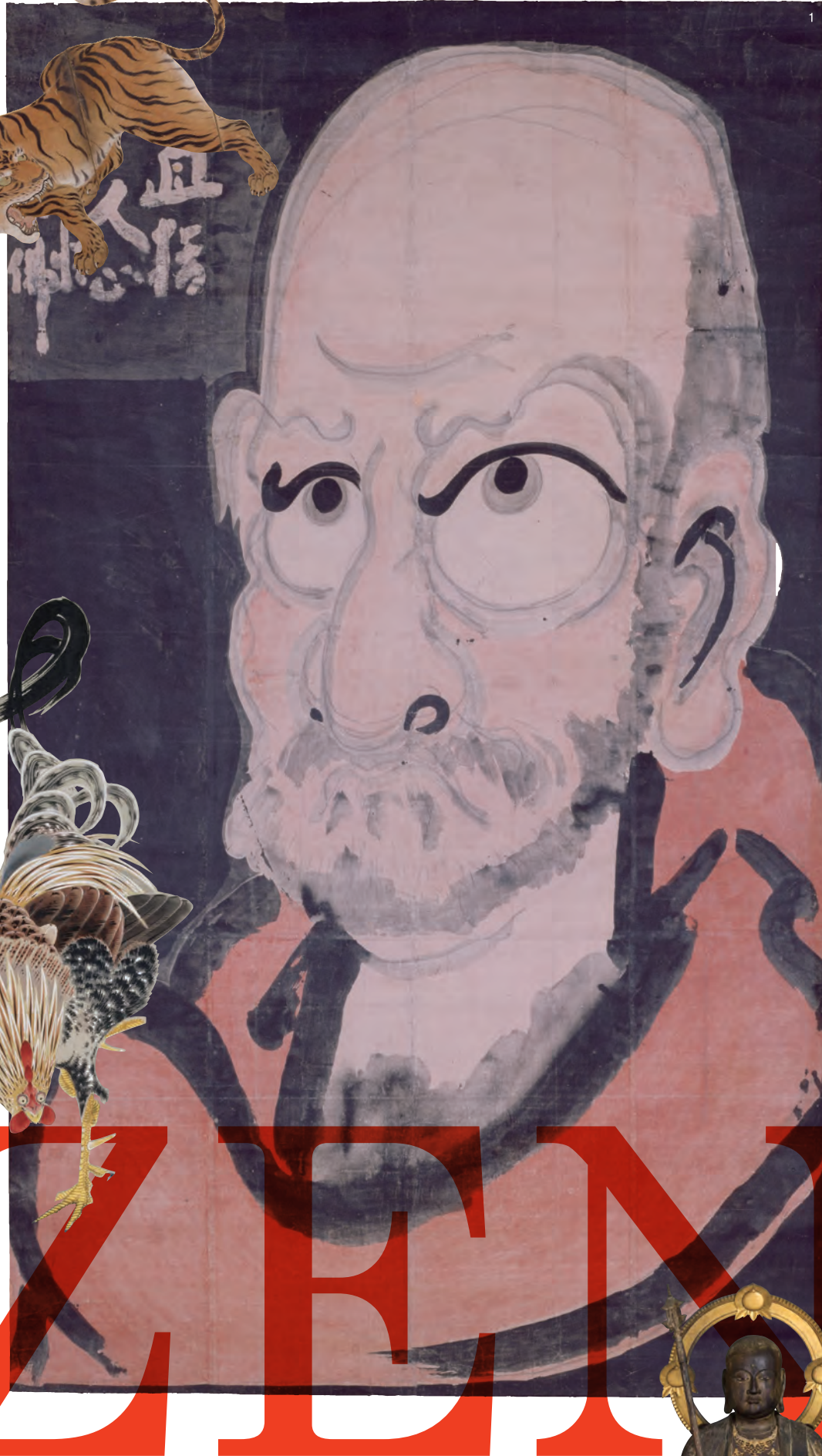


禅ゆかりの地、土佐に名宝勢ぞろい



《白隠禅師250年遠諱記念特別展》

今を生きる

禅文化

— 伝播から維新を越えて —

平成 29 年 (2017)

10月14日 土 ~ 11月26日 日 9:00~17:00 (入館は 16:30 まで)

観覧料◎一般 1,200円 (前売 1,000円、団体 960円) 高校生以下無料

※団体割引適用は 20 名以上 ※高知県及び高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者 1 名は無料

主催◎高知県、高知県立歴史民俗資料館(公益財団法人高知県文化財団) 特別協力◎臨済宗黄檗宗連合各派協議所、臨済宗妙心寺派、臨済宗妙心寺派四国西教区、臨済宗妙心寺派四国東教区、臨済宗妙心寺派四国西教区第十部、後援◎公益財団法人禅文化研究所、高知県教育委員会、越前町教育委員会、津野町教育委員会、津野町教育委員会、高知支局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、産経新聞高知支局、日本経済新聞社高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知

平成 29 年度第 67 回高知県芸術祭共催行事 芸術文化振興基金助成事業

1. 企画展《白隠禅師》、江戸時代、大分県(大分県立歴史民俗資料館) 2. 企画展《屏風》(部分) 狩野山楽筆、安土桃山・江戸時代(京都・妙心寺(後醍醐天皇)) 3. 企画展《白隠禅師》、中野(白隠禅師) 伊藤忠雄(五葉) 江戸時代(京都・龍王寺) 4. 企画展《坐像》(室町時代) 高知(吸江寺)

高知市 幕末 維新 博 2017.10.14 - 11.26

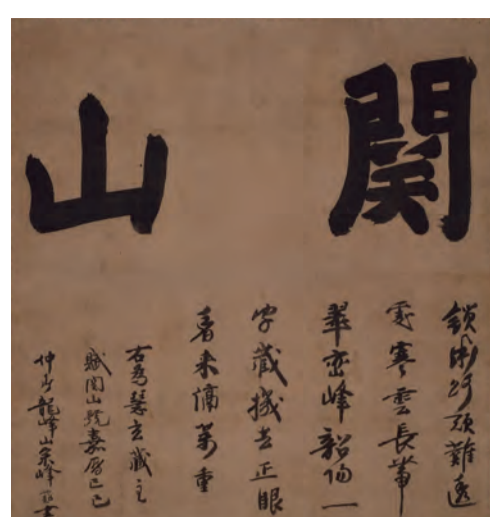


高知県立歴史民俗資料館 KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
783-0044 高知県南国市岡豊町八幡 1099-1 ☎088-862-2211 FAX.088-862-2110 <http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>





龍の起こす強風を感じ、
虎の咆哮を聞く
《龍虎図屏風》重文・安土桃山
〔江戸時代、京都妙心寺藏〔後期展示〕〕
知開
高初公



鎖陽の双龍
雲長華
峯密峰
字藏
著木備
高初公開
〔足利義満像〕重文・室町時代、京都鹿苑寺〔前期展示〕

第1章 禅の誕生から日本における受容まで
インドで誕生した禅宗が日本で発展していく流れを祖師像や墨蹟などで大観します。またその過程で生まれた茶の湯や禅画などの文化を京都を中心とした寺院の至宝でご堪能ください。

知開
高初公



敬虔な仏教徒、若冲《中鶏図左右梅図》中幅 伊藤若冲筆 江戸時代、京都鹿苑寺
知開
高初公



インドで誕生した禅宗は、鎌倉時代に日本に伝播し、將軍家のみならず天皇家からも信頼を集め発展していきます。また、留学僧たちが中国から持ち帰った文化は、茶の湯や水墨画の成立に影響を与えました。さらに江戸時代には、白隠慧鶴が生みだしたわかりやすい禅画によって民衆にもその教えが広がり、日本文化の形成に重要な役割を果たしました。土佐からは、「五山文学の双璧」と称される義堂周信や絶海中津ら、禅宗の発展に貢献した高僧たちを輩出しています。本展は、京都をはじめ県内外の禅宗寺院の珠玉の名宝約100点を集め、臨済宗を中心とした禅宗の歴史を大観し、明治維新期の廃仏毀釈という苦難を越えてなお、現代に息づく禅文化を紹介します。



《山水図》重文、絶海中津賛、高麗時代、京都 相国寺〔後期展示〕



第2章 維新を越えて
廃仏毀釈の後、廃寺の復興に奔走した人々と、波乱の時代を物語る寺宝をご紹介します。



第3章 土佐が生んだ高僧
臨済宗の発展に大きく貢献した、土佐ゆかりの義堂周信、絶海中津、義天玄詔、山本玄峰ら4人の高僧をとりあげます。



《妙光寺記録写真》昭和時代、京都 妙光寺



ユーマラスな怒りの表情に注目《十二神将像》重文・鎌倉時代、高知 雪隠寺



第4章 土佐に伝わる寺宝
県内寺院に伝わる墨蹟、頂相、仏像など、多彩な寺宝でこの地に今も生き続ける禅文化をご体感ください。

土佐人が愛した 浦戸湾の絶景 《吸江図》桶瀬大椿筆 江戸時代、高知 青源寺

特別展示 宗安寺 不動明王坐像
高知市の宗安寺不動堂の本尊で60年に1度だけ御開帳される秘仏、不動明王坐像が特別出開帳。両脇侍の持国天立像、增長天立像は解体修理後、初のお目見えです。(いずれも重要文化財/高知 宗安寺)

関連企画

すべて要観覧券。1～5は事前の申し込みが必要です。
5、6以外は参加費無料です。
申し込みは・・・☎088-862-2211 まで!

1. 記念講演会「禅と日本文化」

日時=10月14日(土) 13:30~15:00
講師=臨済宗相国寺派管長 有馬頼底 現下
会場=多目的ホール 先着130名

2. 講演会「禅的思考—今を生きるために」

日時=11月4日(土) 14:00~16:00
講師=全生庵 住職 平井正修 師
会場=多目的ホール 先着130名

3. 講座「土佐より見る日本臨済禅の流れ」

日時=11月18日(土) 14:00~16:00
講師=花園大学国際禅学研究所 瀧瀬尚純 氏
会場=多目的ホール 先着130名

4. ワクワクワーク その1

講師=上岡祐希 氏 会場=多目的ホール 先着15名

おとなのためのワークショップ「禅語を筆で書こう」

「一期一会」などの言葉も、もともとは禅の考え方を表わしたものでした。
おなじみの言葉と禅のつながりを学びながら、お気に入りの禅語を色紙に書きます。
日時=10月21日(土) 14:00~15:30

こどものためのワークショップ「色んなかたちを筆で書こう」

江戸時代には、形式にとらわれず、かわいくてたのしい禅画を書くお坊さんが現れました。
筆を使って、自由にかたちなどをかいてみよう。書道経験のないお子様も大歓迎!
(墨は洗っても落ちません。汚れてもかまわない服装でご参加ください)。
日時=10月22日(日) 14:00~15:30

5. ワクワクワーク その2

おとなのためのワークショップ「白隠さんダルマ絵付」

郷土玩具としてもおなじみのダルマの由来や意味に触れながら、
土佐和紙漆喰張り子に絵付します。
日時=11月3日(金・祝) 10:30~12:00 講師=草流 舎
会場=体験学習室 先着15名 参加費=1,500円

こどものためのワークショップ「ダルマさん絵付」

自由な発想で絵付を行い、世界に一つだけのダルマ像をつくろう。
日時=11月3日(金・祝) 13:00から土台がなくなり次第終了
講師=草流 舎、カルチャーサポーター 会場=体験学習室 先着50名 参加費=1,500円

6. 呈茶席

茶西は日本にお茶を持ち帰ったと言われており、
臨済宗は茶の湯ともかわかりが深い宗派です。当館で気軽に抹茶に親しみませんか。
日時=会期中の土・日・祝 11:00~15:00(11/4、18は17:00まで)
会場=休息室ほか
料金=200円(お菓子付、受付でお茶券を購入してください。各日先着100名まで)

7. イス坐禅体験

ご家庭でもすぐにマネできる椅子に座って行う簡単な坐禅です。
日時=10月15日(日)、28日(土)、11月5日(日)、11日(土)、19日(日)、
25日(土)、26日(日) 各日とも11:00、14:00の2回(30分程度)
協力=当館カルチャーサポーター、臨済宗妙心寺派四国西教区第十部
会場=多目的ホール

8. 袈裟を着けてみよう

臨済宗で日常使われる袈裟「絡子」を身に付けて写真を撮ることができます。
日時=会期中随時 会場=2階ロビー

9. 担当学芸員によるミュージアムトーク

日時=10月29日(日)、11月12日(日)、11月23日(木・祝) 各日14:00~14:30
※11月12日は英語通訳付きのクイックトークです ※当日、3階特別展会場入り口にお集まりください

本展のみどころ

1

高知初公開の 国宝・重文がズラリ!

国宝・重文およそ30件、その大部分
が高知初公開! 本県史上最大の禅文化
展、この機会をお見逃しなく。

2

あのひとも禅に夢中 —若冲、雪舟、利休

現代では生き方のヒントとして海外でも
注目の禅。私達と同じように禅に魅了
された偉人たちの作品を一挙公開。

3

知られざる 土佐の「禅」

京都の寺院で大切に守られてきた、禅
宗の発展に貢献した土佐ゆかりの高
僧たちの肖像、墨蹟が初めての里帰り。



《菊虫図》伊藤若冲筆、江戸時代、京都 慈照寺



前売券販売場所

高知プレイングイド、高知大丸プレイングイド、高知市文化プラザミュージアムショップ、高知県立県民文化ホール、高知県立美術館ミュージアムショップ、高知県立高知城歴史博物館ミュージアムショップ、こうち生活協同組合、高知県庁生協売場、サニーマート(高須店、サニーアックス南国店、六泉寺店、あそこの店、中万々店)、金高堂書店(本店、朝倉店)、TSUTAYA中万々店、ローソンチケット(Lコード62755)、チケットぴあ(Pコード768-634)

交通アクセス



車でのアクセス●高知市中心部より車で約20分。高知自動車道南国I.C.より車で約10分もしくは高知I.C.より車で約15分。高知龍馬空港より車で約20分、JR後免駅より車で約15分。
JRでのアクセス●JR高知駅→JR高知駅/特急列車で約2時間30分。JR高知駅→JR後免駅/普通列車で約20分。
※JR後免駅からの公共交通機関はありません ※県道384号線(旧国道32号線)沿い
路線バス●はりまや橋、高知駅南口ほかで乗車、南国オフィスパーク、領石、田井方面行き「学校分岐(歴史館入口)」下車(1時間に1~2便)、徒歩15分



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
783-0044 高知県南国市岡豊町八幡1099-1
☎088-862-2211 FAX.088-862-2110
http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekinin/